

「観光カリスマ塾」の開催

= 受講生募集 =

国土交通省では、観光地域活性化の核となる人材を育成するため、今年度から新たに「観光カリスマ塾」を全国10ヵ所で開講することとし、このたび受講生の募集を開始することとしました。

この「観光カリスマ塾」は、不振にあえぐ地域の観光地の活性化に成功した全国各地の観光カリスマらを講師として迎え、そのノウハウ伝授、活動の現場体験、受講生によるワークショップなどをセミナー形式で集中的に行い、次世代の地域の観光振興を担う人材を育成しようとするものです。

募集対象者

観光業関係者、行政関係者、観光地でのまちづくりに取り組まれている方など、地域における観光振興に意欲のある人

応募方法

別紙の応募用紙に必要事項を記入し、返信用ハガキ(応募者の氏名、住所を記入のもの)とともに同封の上、封書にて下記あて応募してください。

応募先: 〒100 - 8918 東京都千代田区霞ヶ関2 - 1 - 3 国土交通省総合政策局観光地域振興課 電話: 03 - 5253 - 8328 担当者: 福田

募集定員は各開催地それぞれ20名程度

応募数が各カリスマ塾の募集人員を超える場合には、応募用紙に記入された内容を参考に事務局において選定いたします。

受講料は無料です。

開催地までの交通費、期間中の宿泊費・食事代、その他の実費は受講者負担となります。

期間中の宿泊施設、食事の手配・精算は、原則として受講生各人をお願いいたします。

【第 期募集対象観光カリスマ塾一覧】

募集期限

平成16年8月12日(木)から平成16年9月24日(金)までとします。(当日消印有効)

番号	観光カリスマ塾概要
1	<p><u>カリスマ講師名</u>：井上弘司</p> <p>講義のテーマ</p> <ul style="list-style-type: none">・飯田市の都市と農村交流・ほんもの観光体験とエコツーリズム <p>開催期間</p> <p>平成16年10月20日(水)～22日(金)2泊3日</p> <p>集合時間：13：00 解散時間：12：30</p> <p>(初日は農家民泊(経費負担あり))</p> <p>開催地：長野県飯田市千代山中</p> <p>講義会場へは(高速バス：東京・大阪・名古屋～飯田)「井賀良バス停」より送迎バスあり</p>

2	<p><u>カリスマ講師名：溝口薫平</u> 講義のテーマ ・継続した地域づくり活動 ・他の地域との連携 開催期間 平成16年10月27日(水)～29日(金) 2泊3日 集合時間：13:00 解散時間：12:00 開催地：大分県湯布院町(由布院温泉) 講義会場へは「由布院駅」より徒歩可能</p>
3	<p><u>カリスマ講師名：笹原司朗</u> 講義のテーマ ・民間主導による中心市街地の活性化 ・博物館都市構想のまちづくり 開催期間 平成16年11月8日(月)～9日(火) 1泊2日 集合時間：12:30 解散時間：12:00 開催地：滋賀県長浜市元山町 講義会場へは「長浜駅」より徒歩可能</p>
4	<p><u>カリスマ講師名：細尾勝博</u> 講義のテーマ ・皆なで考える交流ビジネス化のノウハウ 開催期間 平成16年11月18日(木)～19日(金) 1泊2日 集合時間：12:30 解散時間：12:00 開催地：兵庫県多可郡八千代町中野間 講義会場へは「西脇駅」、(高速バス：大阪～津山)滝野・社インターバス停より送迎バスあり</p>
5	<p><u>カリスマ講師名：小田禎彦</u> 講義のテーマ ・外客誘致の仕掛け ・七尾マリンシティ推進構想 開催期間 平成16年12月2日(木)～3日(金) 1泊2日 集合時間：13:00 解散時間：13:00 開催地：石川県七尾市和倉町(和倉温泉) 講義会場へは「七尾駅」より徒歩可能</p>
6	<p><u>カリスマ講師名：矢野 学</u> 講義のテーマ ・雪を資源に、重荷を逆手にとったまちづくり ・雪と緑を活かした雪国文化村構想 開催期間 平成16年12月14日(火)～15日(水) 1泊2日 集合時間：13:30 解散時間：14:00 開催地：新潟県東脛城郡安塚町 講義会場へは「虫川大杉駅」より送迎バスあり</p>

(注)観光カリスマと一緒に観光振興に取り組まれた方々の講義が含まれる場合もあります。

【観光カリスマ概要】

1. カリスマ講師名：井上弘司（長野県飯田市エコツーリズム推進室長）

「ワーキングホリデー等多様なアイデアを取り入れた都市農村交流のカリスマ」

他地域に先駆けて「無償ボランティアでのワーキングホリデー」を企画し、農作業の手伝いのお礼に農家の生活を教えるという「心と心の交流」をセールスポイントとすることにより、本当の農家の家族のように素朴で温かな田舎の生活が体験できるということで好評を博すなど、農業を素材とする新しい観光の形を示した。

2. カリスマ講師名：溝口薫平（株由布院玉の湯代表取締役会長）

「心の活性化のカリスマ」

観光地において自然保護を主張した先駆的存在であり、自然景観を大切にしながら温泉保養地づくりに成功。また、町内の情報交換の促進などにより、住民のまちづくりの参加意識の高揚、地域の活性化に貢献した。

3. カリスマ講師名：笹原司朗（琵琶倉庫株代表取締役会長）

「無一文からの再興のカリスマ」

欧州と比較して文化的認知度が低かったガラス工芸に着目し、株式会社黒壁を中心に、古い街並みと新しいガラス細工の新旧の観光資源の対比をうまく演出した。その結果、来客の少なくなっていた商店街をわずか数年で活性化させた。

4. カリスマ講師名：細尾勝博（兵庫県多可郡八千代町産業課長）

「都市農村交流を中心とした観光産業による地域づくりのカリスマ」

観光資源に乏しい中山間地域の環境を逆手に取り、都市住民向けの滞在型市民農園を企画するとともに、卓越した運営ノウハウを駆使することにより、都市住民と地域住民の交流を促し定住化へ結び付けるなど、地域の活性化に貢献した。

5. カリスマ講師名：小田禎彦（株加賀屋代表取締役会長）

「外客誘致と広域観光のカリスマ」

旅行の国内需要が限られ、海外誘客が課題になる中、日本の旅館文化そのままに、いち早く台湾からの旅行者誘致に成功した。また、自社の旅館業にとどまらず、和倉温泉の魅力アップのための事業を展開するとともに、能登半島、ひいては石川県全体の観光産業の発展や地域の活性化に尽力し、交流人口の増加に貢献した。

6. カリスマ講師名：矢野 学（新潟県東頸城郡安塚町町長）

「マイナスをプラスに、逆転の発想のカリスマ」

豪雪地帯の重荷である「雪」を資源として活用するまちづくりに取り組み、雪の商品化やスキー客の誘致に成功した。また、棚田の保存、民家のデザインの統一による景観の保全や体験型観光による集客の通年化に取り組み、多くの観光客を招き入れた。

観光カリスマ講師の活動内容などの詳細は、国土交通省のホームページでご覧になれます。

【第 期募集対象観光カリスマ塾一覧】

募 集

平成16年10月募集開始予定（今回の応募は受け付けておりません）

番号	観光カリスマ講師名	開催地	開催時期
	澤 功	東京都台東区谷中	平成17年1月予定
	佐藤 雄二	山形県米沢市小野川町	平成17年2月予定
	福島 順二	富山県婦負郡八尾町上新町	平成17年2月予定
	小澤 庄一	愛知県東加茂郡足助町	平成17年2月予定

【観光カリスマ概要】

カリスマ講師名：澤 功（澤の屋旅館館主）

「下町の外国人もてなしカリスマ」

倒れかかった東京下町の小さな旅館を、積極的に外国人旅行者を受け入れることによって再生し、さらに、外国人旅行者を受け入れることによって、下町での触れ合いに尽力している。また、全国各地で外国人旅行者の待遇方法などを説明して、宿泊施設が外国人旅行者を受け入れる際に抱く危惧を払拭することに努め、外国人旅行者の受け入れ促進の啓蒙を図っている。

カリスマ講師名：佐藤雄二（小野川温泉「河鹿荘」代表取締役）

「『観光知』のカリスマ」

小さな温泉街「小野川温泉」を魅力あるものにするため、若手リーダーとして地域をまとめ、「夢プラン」「そぞろ歩きお休み処」「何処でも出前」をはじめ数々の新しい試みを行い、短期間で小野川温泉を「そぞろ歩きできる温泉街」として全国から注目される温泉街に成長させた。

カリスマ講師名：福島順二（越中八尾観光協会会長）

「伝統芸能をまちづくりに生かして一大観光資源に転化させたカリスマ」

伝統芸能「越中おわら風の盆」の技術向上と保存育成を図りつつ、町民の意識改革を進めることと様々なイベントの設定などに取り組むことにより、これを本格的かつ通年的な観光資源として整備し、町の活性化と観光振興に大きく貢献した。

カリスマ講師名：小澤庄一（足助町観光協会会長）

「生活文化体験型観光（山里版）のカリスマ」

町並み保存運動の先頭に立ち、生活文化を伝承していくことの重要性を住民に浸透させる

とともに、「三州足助屋敷」「福祉センター百年草」という二つの独立採算運営の施設を建設し、山村生活文化伝承と高齢者雇用を同時に実現させるとともに、独創的な施設を用いて生活文化体験型観光の普及に取り組み、周年型観光を実現した。

観光カリスマ講師の活動内容などの詳細は、国土交通省のホームページでご覧になれます。

URL <http://www.mlit.go.jp>